

# 日中友好新聞

## 府連通信

2015年12月号  
 日本中国友好協会大阪府連合会  
 〒530-0012  
 大阪市北区  
 芝田2-3-19  
 東洋ビル本館207  
 TEL06-6372-8131  
 050-3413-6491  
 FAX06-6372-8132  
 郵便振替口座  
 00970-5-8978  
**新しいアドレス**  
 E-mail: info@jcfasaka.org  
 ホームページ  
 http://jcfasaka.org/

### 組織拡大強化特別期間(九月十一月)

### 中国脅威論に負けず全国で奮闘

九月から十一月までの「組織拡大強化特別期間」が終わりました。この間479人の増(21都府県)、523人の減(19道府県)となりました。大会以後数名が後退、集中期間などに取組みましたが、目標が大きく残りませんでした。

この間の各支部の行事や会員拡大の取り組みを紹介します。

#### 東大阪支部 在日中国人

#### と交流の集い開催

十一月二八日、東大阪支部は毎年恒例の「日中交流の集い」を開催しました。今年市内の在日中国人の他、留学生も参加され三三名の参加で賑やかな集いになりました。

十一月二八日、東大阪支部は毎年恒例の「日中交流の集い」を開催しました。今年市内の在日中国人の他、留学生も参加され三三名の参加で賑やかな集いになりました。

増を達成するために全力をあげて奮闘しなければなりません。

遅れていた府連の取り組みは、十一月末で各支部・府連役員の方で十名の純増になりました。十二月の映画会「十五歳の夏」や、二月の「春節のつどい」の取り組みまでには会員拡大を大きく前進させましょう。会員の皆さんのご協力をお願いします。



小部さんのサクソホンでオープニング、副支部長の北郷さんが開会挨拶。今回から日本人の中国語通訳者と在日の中国人の通訳の人も参加しての交流会では、在日中国人の方から慣れない生活の中で、二ヶ月前から題材を近藤先生からの役所などの手続きでは「言葉」の問題で苦労しながら進めてきました。最近はその問題をまた個人アレンしながら進めてきました。最近はその問題をまた個人アレンしながら進めてきました。

滞在時の生活費などの半分はアルバイトで賄っていたことなどが報告されました。集いは中国の横笛の演奏や、アコーディオン、日本の篠笛・尺八の演奏、太極拳の表演と多彩な集いとなりました。



途中見学に来られた方が「やっぱり制作者が違いうと作品ひとつひとつ顔が違いますね」とおっしゃっていました。(平松)

#### 率直な日中友好・交流の場に 堺支部

#### きりえ教室 大阪西支部

#### 千支(猿)色紙

#### 春節のつどい

十二月二日、西支部恒例の千支(猿)きりえ行事に十二名が参加、には晩秋の千手院の広い境内が、千人を超える参加者で賑わいになりました。



山本副会長から「先入観のない若い世代の交流がカギです」長谷川曉子さんから「日中はお隣どうし適度な距離をとる」などのアドバイスがあり、夜遅くまで交流を深めました。(荒崎)

#### 2016 日中友好春節のつどい

二月二日(日)十二時から  
 大阪中国帰国者センター  
 阪急千里線柴島駅徒歩八分  
 阪急京都線崇禅寺駅徒歩十分  
 会費3000円(軽食あり)

**映画 ソ満国境15歳の夏**  
 12月18日(金) 4回上映  
 ①10:30②13:30③16:00④18:45  
**天満橋ドーンセンターホール7階**  
**前売り券1200円発売中**  
 ロビーで「一日本兵が撮った日中戦争一  
 村瀬守保写真展」を開催します

# 城東区で「日中問題」学習講演会

## 組織強化期間に呼応、四名が入会

十二月六日、地域での日中友好運動を進めようと、組織強化期間の取り組みとして、大阪府城東区で「日中問題」学習講演会が開催されました。区内在住の会員が呼びかけ、三名が集まりました。協会外の参加が十五名ありました。



当日のプログラムは、渡辺武府連会長が語る「私と日中友好運動」と山本恒人府連副会長（大阪経済大学名誉教授）の「中国社会はどこに向かっているか」の二本立てでした。参加者からは「詳細な資料で、中国の幹部の腐敗と摘発の動きがわかり、まともな国にしていくには民衆の力がカギである」ということがよく理解できた」「私たちの疑問に丁寧にこたえてくれてよくわかった」という声の一方で「少し難しかった」という感想もありました。

十二月六日、地域での日中友好運動を進めようと、組織強化期間の取り組みとして、大阪府城東区で「日中問題」学習講演会が開催されました。区内在住の会員が呼びかけ、三名が集まりました。協会外の参加が十五名ありました。

### 南京ドキュメンタリー

### 映画祭700名の盛況

十一月二十八日、「エルおおさか」で、日本初の南京ドキュメンタリー映画祭が十時から十六時半にかけて行われ、のべ七百人が鑑賞しました。

十一月二十八日、「エルおおさか」で、日本初の南京ドキュメンタリー映画祭が十時から十六時半にかけて行われ、のべ七百人が鑑賞しました。

「南京引き裂かれた記憶」について「元海軍兵士の三谷翔さん」

元大阪城天守閣館長として知られている渡辺会長の話に「長年にわたる日中友好運動の経験が聞けて、渡辺さんの知らない部分がかつて新鮮だった」という感想も寄せられました。

呼びかけ人代表の関目一丁目在

「南京引き裂かれた記憶」について「元海軍兵士の三谷翔さん」

十一月三十日の『人民日報』も、絶対口外してはならないと命令されたことを生々しく伝え、勇気あ

### 太極拳新春初稽古

1月10日(日) 北区民ホール

大阪府連主催で9時半から行います。

北区民ホールは、JR天満駅又は地下鉄扇町駅下車です。

1月11日(祝) 守口市民体育館

守口太極拳班主催で、守口市民体育館二階武道室で10時から開催いたします。

ご参加をお待ちいたしております。

## 2015年を振り返って、府連通信から

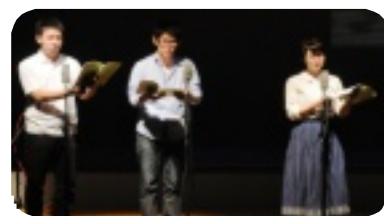
### 春節のつどい

二月二二日、春節のつどいを五〇数名の参加で開催しました。中国民族楽団『家園』の演奏や太極拳の表演で春節を祝いました。『家園』のメンバーは内モンゴルや大連などから日本に帰国した中国残留孤児と残留二世で構成されています。



### 平和のつどいに450名 青年が朗読劇熱演

「日中不再戦・平和友好のつどい」は七月一日大阪市内で開催されました。スタッフをふくめて450名が参加、メイン企画の朗読劇



### 北東アジア友好の旅

戦後七〇年を迎え日本ユリア協会大阪と大阪私学退職者の会と共に三〇名が、五月二日から日清・日露戦争をテーマに韓国・東学農民革命の激戦地や203高地を訪問しました。

### 長谷川テルさんの遺児・ 暁子さんと陵墓を訪ねる



九月十一日、十六日、日中大阪府連主催で中国東北地方のジャムスへ、二十名の参加者と緑川英子（長谷川テル）・劉仁さんの遺児長谷川暁子さんと共に陵墓



と呼び、を訪ね、各地の記念館を巡って、博物館ができました。暁子さんは自分の祖国である歴史を、日中双方がとも仲の悪いしつかりことに心を痛め、日中友好を教えると考えている人たちとともに、母テルさんの墓参を考え、この旅行を企画したものです。